

# 大学院 生命健康科学研究科

## リハビリテーション学専攻

### 授業科目および単位数

#### 学生便覧

2024 年度より抜粋



**中部大学**

リハビリテーション学専攻（修士課程）

（単位数に○印のある科目は必須科目）

授 業 科 目		単位数	指導教授の指導のもとに、必修科目を含め、30単位以上修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文を提出し、その審査及び試験に合格すること。	持続社会創成教育プログラム※	
研究科共通科目	生 と 死 の 文 明 論 2 ヘルスプロモーション論 2 疾病予防科学概論 1 医用技術の未来学 1 障害科 ① 地域健康支援論・演習 1 生命健康科学研究法A（生命医科学概論） 1 生命健康科学研究法B（疫学統計） 1 生命健康科学研究法C（基礎・臨床実験研究計画法） ①				
リハビリテーション学専攻共通科目	疼痛生理学・治療学特論 2 運動生理・病態生理学特論 2 運動解析学特論 1 人間発達科学特論 2 健康増進・支援学特論 2 リハビリテーション治療学特論 2 障害者生活支援学特論 2 精神障害リハビリテーション特論 1 卒後教育・人材育成特論 1 リハビリテーション教育学特論 1 特別講義 リハビリテーション生体機能学特別講義 ① リハビリテーション療法学特別講義 ①				
研究分野	リハビリテーション生体機能学演習A（疼痛生理学・治療学基礎） 2 リハビリテーション生体機能学演習B（運動生理学・解析学基礎） 2 リハビリテーション生体機能学演習C（疼痛生理学・治療学発展） 2 リハビリテーション生体機能学演習D（運動生理学・解析学発展） 2 リハビリテーション生体機能学特別研究A（基礎研究） 6 リハビリテーション生体機能学特別研究B（発展研究） 6 リハビリテーション療法学演習A（基盤技術基礎） 2 リハビリテーション療法学演習B（応用技術基礎） 2 リハビリテーション療法学演習C（基盤技術発展） 2 リハビリテーション療法学演習D（応用技術発展） 2 リハビリテーション療法学特別研究A（基礎研究） 6 リハビリテーション療法学特別研究B（発展研究） 6				
持続社会創成科目	S D G s と 資 源 利 用 1 S D G s と 共 生 社 会 1 人 類 の 文 化 と 科 学 技 術 1 コ ン セ プ ト ・ デ ザ イ ン 1 科 学 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 1 A I の 基 礎 1 A I の 実 践 1 基 礎 か ら 学 ぶ 実 践 デ ー タ サ イ エ ン ス 1 微 生 物 ・ 植 物 ・ 動 物 の 理 解 1 企 業 経 営 の 理 解 と 実 践 1 社 会 デ ザ イ ン 探 求 1 樹 冠 生 態 観 察 を 通 じ た 実 践 英 会 話 1 地 球 か ら 地 域 を 視 る 1 プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン 英 語 I 1 プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン 英 語 II 1				10単位以上修得すること。

※持続社会創成教育プログラム (P108) 参照